

新国立劇場 2022/2023 シーズンオペラ

「ドン・ジョヴァンニ」

(2022年12月6日～12月13日)

ドンナ・アンナ役 出演者変更のお知らせ

平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

2022/2023 シーズンオペラ『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・アンナ役に出演を予定しておりましたエレオノーラ・ブラットは、健康上の理由から出演できなくなりました。代替りまして、ミルト・パパタナシユが出演いたします。

報道各位におかれましては、本件公演情報の一般の皆様への周知にご協力をお願い申し上げます。

<プロフィール >

ミルト・パパタナシユ

Myrtò PAPATANASIU



ギリシャ出身。豊かな声と輝かしい存在感をもち、2007年にローマ歌劇場へ『椿姫』ヴィオレッタでデビューを飾って以降、世界で最も評価の高いリリック・ソプラノのひとりとして活躍。18/19シーズンにはウィーン国立歌劇場『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・アンナ、チューリヒ歌劇場『偽の女庭師』アルミンダ、ギリシャ国立歌劇場『マノン』に出演。メトロポリタン歌劇場、ウィーン国立歌劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、バイエルン州立歌劇場、チューリヒ歌劇場、アン・デア・ウィーン劇場、パリ・オペラ座、モネ劇場、モンテカルロ歌劇場、ローマ歌劇場、オランダ国立オペラなど世界各地の劇場に出演を重ねる。最近の出演に、ジュネーヴ大劇場、英国ロイヤルオペラ『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・アンナ、ギリシャ国立歌劇場『ロメオとジュリエット』、『ラ・ボエーム』ミミ、アン・デア・ウィーン劇場のヘンデル『シピオーネ』ベレニーチェ、ナポリ・サンカルロ歌劇場、モンペリエ歌劇場、フランダース・オペラ、ルクセンブルク歌劇場『シモン・ボッカネグラ』アメーリアなどがある。新国立劇場では『フィガロの結婚』伯爵夫人、『椿姫』ヴィオレッタに出演している。

【資料・写真のご請求、本記事に関するお問い合わせ】

(公財)新国立劇場運営財団 制作部 オペラ広報:高梨木綿子

Tel:03-5352-5733/Fax:03-5352-5709 E-mail:takanashi_y2525@nntt.jac.go.jp